



TADASHI KAWAMATA TOKYO IN PROGRESS



川俣正・東京インプログレス——隅田川からの眺め
クロージングイベント

平成25年10月27日[日] 13:00-16:00(開場12:30)

豊洲ドーム(都立春海橋公園 東京都江東区豊洲2-3)

入場無料・事前申込不要[小雨決行、荒天中止]



川俣正 (Tadashi Kawamata)

酒井幸菜 (Yukina Sakai)

表現 (Hyogen)

佐藤悠 (Yu Sato)

フードデザイナーズネットワーク (Food Designers Network)

林立騎 (Tatsuki Hayashi)

CLOSING EVENT

主催 | 東京都/東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)/一般社団法人CIAN

後援 | 荒川区/荒川区教育委員会/リバーパーク汐入町会/中央区/江東区

<http://www.tokyoinprogress.com>



クロージングイベント

平成25年10月27日 [日] 13:00–16:00 (開場12:30)

東京インプログレスは、日々刻々と変貌する都市・東京に対峙していくプロジェクトとして

平成22年からスタートし、都市をその要所である水辺から捉えるため、

隅田川エリアに物見台として「汐入タワー」(平成22年度)・「佃テラス」(平成23年度)・「豊洲ドーム」(平成24年度)を制作してきました。

3棟そろっての公開は平成25年11月4日まで。

佃テラス、豊洲ドームは解体、汐入タワーは地域等からの要望によりプロジェクト終了後も継続設置を予定しています。

「クロージングイベント」では東京インプログレス最後のプログラムとして、総合ディレクター川俣正がゲストを迎え、

連続対談やパフォーマンス、ワークショップを通して4年間の活動を振り返り、現時点の「東京」を再考していきます。

[ステージ・プログラム]

13:00 | オープニングアクト | 酒井幸菜×表現(Hyogen)

13:20 | 対談「川俣正に訊く」 | 林立騎×川俣正

13:50 | ワークショップ「水辺のいちまいばなし」 | 佐藤悠

14:15 | 対談「川俣正が訊く」 | ゲストアーティスト×川俣正

14:45 | ステージ・パフォーマンス | 酒井幸菜、表現(Hyogen)

15:20 | クロージング・トーク | 森司(東京アートポイント計画ディレクター)×川俣正

[ブース・プログラム]

TIPカフェ | フードデザイナーズネットワーク

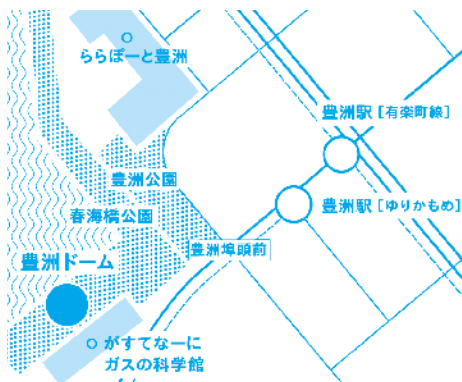
プロジェクトサイトである「水辺」をテーマに、お菓子と飲み物を提供します。

プロジェクト・ドキュメント | 蓮沼昌宏(東京インプログレスドキュメントディレクター)

東京インプログレスの活動を振り返るドキュメント展示を行います。



左上=汐入タワー(2011) 左下=佃テラス(2012)
右=豊洲ドーム(2012) photo: Masahiro Hasunuma



[アクセスマップ]

豊洲ドーム
都立春海橋公園
江東区豊洲2-3

ゆりかもめ東京臨海新
交通臨海線、
東京メトロ有楽町線「豊
洲」駅下車 徒歩7分

[お問い合わせ]

一般社団法人 CIAN(シアン)

Mail = info-cian@interlocalization.net Tel = 090-6149-0399(事務局)

[ゲストアーティスト]

酒井幸菜 (Yukina Sakai)
ダンサー、振付家

1985年生まれ。5歳よりモダンダンスを学び、学生時代から創作活動始める。東京芸術大学音楽環境創造科卒業。しなやかで繊細な表現に定評があり、音楽や建築、美術などの領域を横断した活動も行う。演劇作品やミュージックビデオ、広告への振付・出演など幅広く活動を展開している。



©Kenichi AIKAWA

表現(Hyogen)

音楽家集団

2005年に発足。権頭真由(vo,acc)、佐藤公哉(vo,vn)、園田空也(vo,cb)、古川麦(vo,gt)。様々な地域、時代の音楽を身体に落としこみ、深い欲求に従った根源的な音楽をつくる。音楽の土壌、歌われる物語の舞台として架空/実在の島を描くアルバム「琥珀の島」を制作中。



佐藤悠 (Yu Sato)

アーティスト

1985年生まれ。一枚の紙に絵を描きながら、その場にいる人たちと即興で物語をつくる「いちまいばなし」を2011年より展開。また、目立った特徴が無いとされる場所に赴いて即興のレポートを行う「やけくそさんぼ」等の活動も各所で展開している。



フードデザイナーズネットワーク

(Food Designers Network)

食という社会課題へのアプローチのために、生産する現場と食べる人の総合的な関わり合いをつくっているNPO法人。ケータリングやイベントを通して、食のメディアを用いてさまざまな活動を行っている。



[トークゲスト]

林立騎 (Tatsuki Hayashi)

ドイツ語翻訳者、演劇研究者

1982年生まれ。アーツカウンシル東京リサーチャー(演劇・伝統芸能分野)。訳書にE. イェリネク「光のない。」(白水社、第5回小田島雄志翻訳戯曲賞受賞)。翻訳理論と演劇理論を社会的に更新するための研究と実践に取り組んでいる。



©Hervé Veronèse

川俣正 (Tadashi Kawamata)

東京インプログレス総合ディレクター

1953年生まれ。美術家。1982年ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加を機に、ドクメンタ、リヨン現代美術ビエンナーレ等多数の国際展に参加し、欧米を中心に高い評価を獲得し続けている。1994年から2005年東京芸術大学美術学部先端芸術表現科教授を経て、現在パリ国立高等美術学院教授。

東京インプログレスとは

ワークショップ、トーク、共同制作などの活動を通じて世界的なメトロポリス都市・東京を再考するプロジェクトです。多様な人々が集い、共に作業を行い、その場に時間と空間の経験が集約される中に、「東京」という都市の新しい可能性が見出され、展開されることを意図しています。

東京アートポイント計画とは

東京の様々な人・まち・活動をアートで結ぶことで、東京の多様な魅力を地域・市民の参画により創造・発信することを目指し、「東京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が展開している事業です。http://www.bh-project.jp